第 53 回地域安全学会秋季研究発表会に参加しました（2023/11/18-19）

場所：静岡県地震防災センター（静岡県静岡市）
参加者：佐藤准教授，渡邉（D2），若木（M1）

11 月 18 日（土）～19 日（日）の２日間，静岡県地震防災センター（静岡県静岡市）で地域安全学会が主催する「第 35日本自然災害学会学術講演会」が開催されました．同学会は，地域安全学会は，研究者，技術者，国や地方自治体の実務者などによる，自然災害や人為災害を対象として地域の安全問題に関する研究を行う学会です．年に２回，研究発表会が行われ，研究発表による情報共有や交流が行われています．当研究室からは，査読セッションで ２ 件の口頭発表，一般論文セッションで２件のポスター発表を行いました．査読付き論文セッションとは，同学会査読論文誌「地域安全学会論文集」に受理された論文について発表されるセッションです．各発表者の講演題目等は次の通りです．

【査読付き論文セッション】下線部は発表者

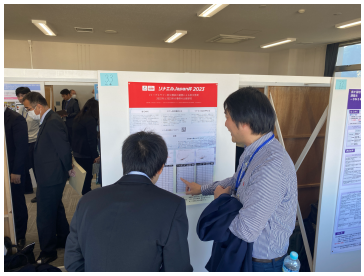
- 佐藤翔輔，今村文彦：被災自治体による発災から復興過程におよぶ災害対応記録誌の作成プロセス：「みやぎの 3.11」作成業務の観察・調査にもとづく実態把握
- 若木望，佐藤翔輔，渡邉勇，邑本俊亮，今村文彦：時短型災害語り部学習プログラム「ツナミリアル」の効果検証に関する実験的研究

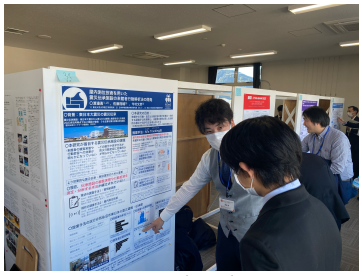
【一般論文セッション】

- 佐藤翔輔，安田健志，津村翔士：Ｊリーグとヤフー防災模試の連携による防災啓発 2022 年と 2023 年の事例比較研究
- 渡邉勇，佐藤翔輔，今村文彦：屋内測位技術を用いた震災伝承施設の来館者行動解析法の開発

佐藤翔輔准教授

若木（M1）


佐藤翔輔准教授


渡邉（D2）

（文責：若木）